なぜ野菜を食べないといけないの?

野菜にはビタミンやミネラル、食物繊維など、体にとって欠かせない大切な栄養素が豊富に含まれています。

理由①

細胞の酸化を防ぐ

アレルギーや血管病やがんの原因は、血管や細胞が活性酸素によって「酸化」され傷付けられることが関係しています。**色の濃い野菜**は、抗酸化物質を多く含んでいます。

理由②

細胞の再生、修復をする(からだをつくる)

細胞の入れ替えに必要なビタミン A・C・E や葉酸が**色の濃い野菜**に多く含まれています。

理由③

腸内環境を改善し、生活習慣病の予防になる

野菜に含まれる食物繊維が腸の善玉菌を増やし、コレステロールの吸収を抑え、糖質の吸収をゆっくりにする働きをしています。

【食物繊維は、ブロッコリー、オクラ、ごぼう、タケノコ、きのこなどに多く含まれます】

抗 ビタミンC ビタミンA 酸 ミニトマト 化ビ ピーマン にんじん タミンACE ゴーヤ いんげん モロヘイヤ ほうれん草 レンコン 南瓜 ブロッコリー キャベツ 小松菜 豆苗 オクラ 菜花 水菜 にら アスパラ ビタミンE たけのこ

目標 | 日 350g以上 [

【10歳から】350g以上 【8~9歳】300g以上 【6~7歳】 270g以上

緑黄色野菜

中まで色の濃い野菜

淡色野菜

色の薄い野菜



I 日 350g以上の内、I/3 以上を 緑黄色野菜で食べるようにします。

Ⅰ 食(回)にどのくらいの野菜を食べればいいの?

生野菜なら 両手山盛り I 杯



加熱野菜なら片手山盛り1杯



★分量がわかりやすいように手にのせてみました。